

# バラエティーに富んだ花色と花形が魅力の 人気のクリスマスローズ

- \* 日本ではクリスマスローズの名で総称されていますが、正しい呼び名は**ヘレボルス(Helleborus)**です。
- \* 日本の演芸界に最も流通しているのは**白い花のニゲル種**で、そして**無種同士を交配**させて作り出された園芸種のガーデンハイブリッドです。
- \* 花の色は赤、黄、ピンク、黒、白、紫、緑など多彩で無地の他花卉(本来は萼片)などに赤や茶色のスポットが入ったものもあります。
- \* **ニゲル種**はヨーロッパではちょうど**クリスマスの頃純白の花**を咲かせるので、通称『**クリスマス・ローズ**』と呼ばれ、大変人気の高い植物とされています。
- \* 日本にも実は**明治時代の頃導入**され、ニゲル種などは『**初雪おこし**』として、主として**茶花として茶席**を彩ってきました。

# クリスマスローズのある庭

\*クリスマスローズは冬枯れの庭に豊かな彩りとつややかな緑を与えてくれます。一般の草花では育ちにくい**半日陰に適した植物**であることも、庭植え材料としても大きな魅力です。日本では**夏の暑さに弱い**ので、**落葉樹の根元あたり**が適している。

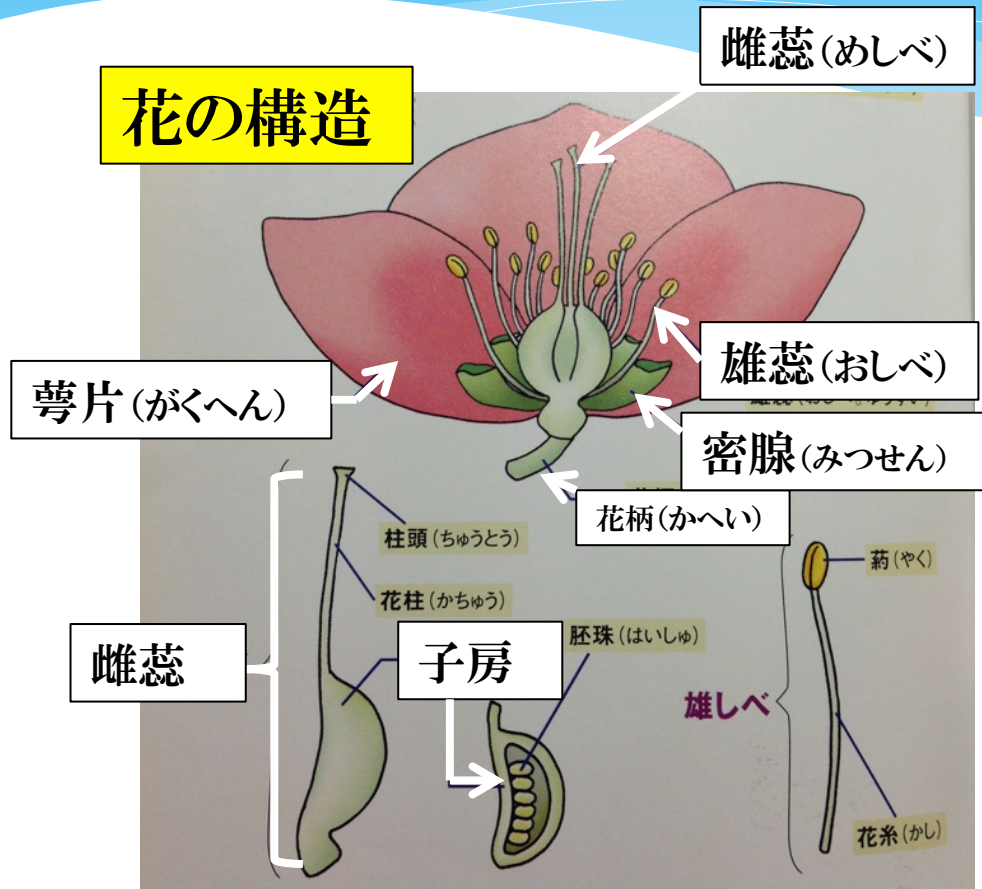


# コンテナ寄せ植えを楽しむ

存在感のあるヘレボルスはコンテナ寄せ植えでも主役格。ただし、地上部に比べ**根の量が多い植物**なので、他の植物と寄せ合わせする時は、十分配慮が必要です。



# クリスマスローズの花の特徴(1)



ヘレボルス俗に共通した花の構造と書く部位の名称は、図に示したとおりです。  
花弁に見える部分はほんとうは萼片なので一般の花に比べて格段に長持ちするのです。本来の花弁は退化し、密腺となっています。

# クリスマスローズの花の特徴(2)

## シングル・ダブル・セミダブル

一重咲きの花です。  
花弁に見えるものは萼片ですが、  
この萼片が5枚のものをシングル  
と言います

八重咲きの花です。  
萼片が多弁化したもの  
なので花長持ちします。

半八重咲き  
の花でアネモ  
ネ咲きとか唐  
子咲きとも呼  
びます。ヘレ  
ボルスの密腺  
はもともと花  
弁が退化した  
ものですが、  
その密腺がさ  
らに萼片の色  
や他の色に  
変化して、元  
の花弁にちか  
く大きくなった  
タイプ。



シングル



ダブル



セミダブル

# クリスマスローズの花の特徴(3)

## 花の形状



平咲き

盃咲き

高盃咲き

筒咲き

カップ咲き



丸弁



剣弁

# クリスマスローズの花の特徴(4)

斑点や条班など、様々な花模様も、クリスマスローズを観賞する時の大きなポイントです。



**スポット**: 花卉に小さな赤、紫、茶、黒などの斑点のあるタイプ



**ブロッチ**: 斑点が光に固まって大きな斑点になったタイプ



**バイカラー(複色)**: 2色の色によって構成されているタイプ



**ベイン(脈状の条班)**: 脈状の条班が入るタイプ。



**ピコティー**: 花卉の縁が覆輪になるもの。(濃い場合と薄い場合)



**ネット**: 全体にスポットが編目模様状にはいるタイプ。

# クリスマスローズの花の特徴(5)

## 花模様



**フラッシュ**：花の中央部から外側に向かって火花を散らしたようにスポットが入るタイプ。



**ダークネクタリー**：蜜腺(ネクタリー)の色が黒、紫、赤紫などの暗色系のものです。花色が白、黄色、ピンク、グリーンなど薄めものは魅力的な花になります。

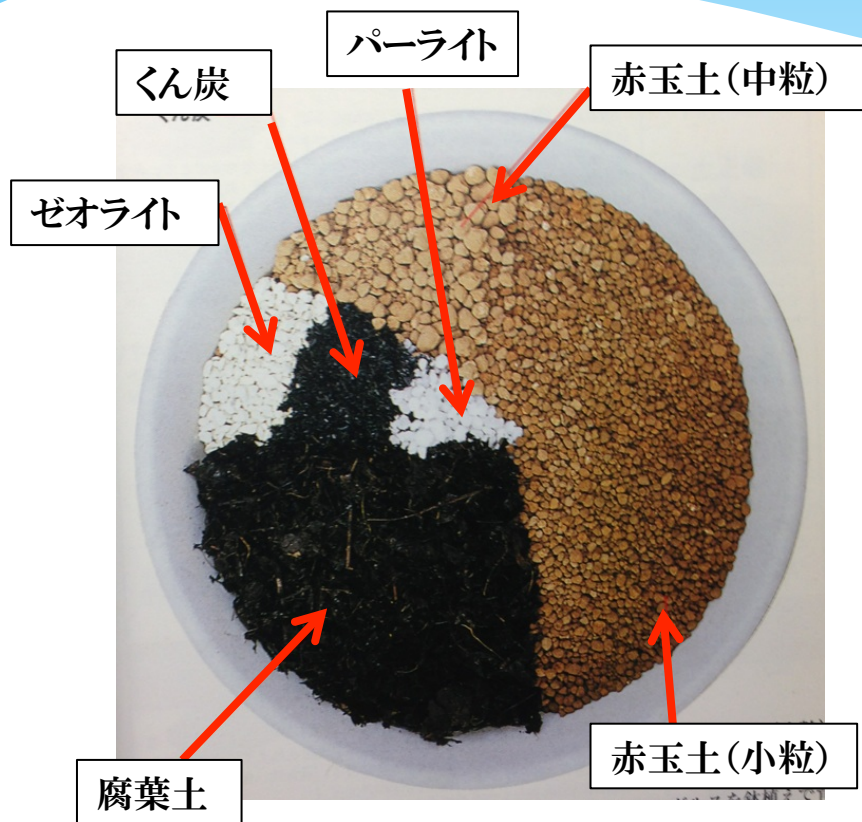


# 年間の栽培スケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
花の生長		つぼみがふくらむ										
				開花期(2月3月中心)								
葉の生長								葉の成長期				
種の扱い									とりまき			
									種の貯蔵			
種蒔き	播種			発芽								
							鉢上げ(直径9センチポット)					
株の扱い	植えつけ、植えかえ、株分け(10月中心)											
		古葉とり										
								日よけ(必要な場合)				
水やり	表面が乾いたらたっぷり与える(夏場は夕方、冬場は午前中に)											
								根腐れに注意				
肥料	元肥											
		液肥や置き肥で適宜、追肥										

# クリスマスローズを鉢で育てる用土

## 用土の一例



赤玉土(小粒:中粒=3:1)を6、腐葉土3  
そして、残りの1割はパーライト、くん炭、  
パーク堆肥などを配合します。

\*クリスマスローズという植物の特性から  
いえることは、なによりも十分な通気性  
を確保したうえで、保水性と排水性の  
両面を兼ね備えた用土を作ることがポイントだということです。

\*クリスマスローズは夏の暑さに弱いので  
注意。(夏の直射日光に弱いので日陰  
に移動出来ない場合は遮光)

\*表面が乾いたら水をたっぷりやる

# 仁の庭に作ったクリスマスローズ園



やよい台「仁」正門横の庭に造った  
クリスマスローズ園(河津桜の下)

# 最後に『お土産お持ち帰り』

今年発芽した有茎グループのアウグチフォルウス (*argutifolius*) をお持ち帰り



種取り  
(茶袋がけ平成27年4月末)



左記の種取りで採取した種を取り撒きし、平成28年1月に発芽したもの。  
撮影日：平成28年6月28日